

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
2	団体貸出制度の充実 現在実施している団体貸出の充実を図り、病院や介護施設などに入居している高齢者などに対する利用サービスの向上を図ります。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	実施					実施					・資料の紛失や汚破損への対応 ・施設側の受け入れ態勢	①高齢者施設へのサービスの周知を行い、現在6団体の登録がある。 ②高齢者施設が利用しやすいように、選本方法を工夫し、実施している。 ③高齢者施設への対応の工夫などを行い、病院への調査を行うまでの余裕がなかったため、行っていない。	B	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。 ③病院等住宅以外の施設への調査について、調査等を行い、ニーズ等の把握の実施について、検討されたい。
目標(値)・指標		実施予定（上段）/結果（下段）													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	利用希望施設の把握	○	○												
		○	△	△	◎										
②	高齢者住宅等への団体貸出の実施	○	○	○	○	○									
		○	○	○	○	○									
③	病院等住宅以外の施設への調査			○	○	○									
				△	△	×									
④	団体貸出の拡大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
		○	△	△	○	○									
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入		
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
3	既存公共施設を活用したサービス窓口の開設の検討 貸出／返却などのサービス窓口の設置可能性について、コミュニティセンターなどの既存の公共施設等関係機関と協議を行い、検討を進めます。 ※重点取組「地域課題解決支援の強化」	検討					検討／一部施設での試行					・可能なメニューの選定 ・対象施設との調整 ・可能な体制構築 ・システムの課題 個人情報等	①②令和5年度は、試行1年目として「0123はらっぱ」にポストを設置し、試行を実施した。 途中、1ヶ月間ほどの期間でアンケート調査を行ったが、概ね利用者からは好評であった。 また、令和6年度に0123吉祥寺へブックポストを設置するため、予算措置等の準備を進めた。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	実施可能なサービス、メニューの検討	○	○	○	○	◎									
②	対象(モデル)施設の選定	△	○	○	○	◎									
③	サービスの試行・結果のフィードバック				○	○			○	○	◎				
④															
⑤															

※「評価」欄(○列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入		
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
4	計画的な図書館の修繕・改修の実施 異常箇所の早期発見と早期対応を進めるとともに、 現行法の基準、施設の老朽化に対応した予防的な 修繕の計画的な実施を進め、快適な図書館環境を 維持していきます。	実施					実施					・ 予算の確保 ・ 工事日程の確保 ・ 保全改修計画	①②書庫資料の安定的な供給及び 職員の安全を確保するため、毎年 休館し実施している図書特別整理 期間(10月16から23日まで)に中央 図書館の地下電動書架リニューア ル工事(令和5年度から令和9年度 までの5か年計画)を実施した。当 該期間中に工事を終わることがで き、利用者への影響はなかった。ま た、中央図書館の防火設備や吉祥 寺図書館の職員用通用口シャッター の不具合箇所について工事を実施 した。 令和6年度には、引き続き地下電動 書架リニューアル工事のほか、火災 発生時における煙の流出を止め、来 館者及び職員が避難するまでの安 全確保を図るため、中央図書館2階 および3階の防煙垂れ壁改修工事 を予定している。	A	各々の取り組みに ついて、今後も継続 されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	予防的な修繕箇所の把握	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②	計画的な実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画								事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント	
			前期5年間				後期5年間								
6	館内環境の整備 照明、空調など館内環境の整備に資する修繕・改修を適時実施していきます。		実施				実施				・ 予算の確保 ・ 工事日程の確保	①中央図書館において、利用者用自動アのバッテリー更新工事、空調設備の一部系統における不具合箇所の工事および複数個所で発生した利用者用トイレの詰まり解消の工事等を実施した。 ④令和3年度に実施した特定天井改修工事(該当箇所の照明のLED化含む)の実施以降、各所の改修に合わせて照明等更新を検討しており、令和4年度は一部の非常用誘導灯のLED化を実施したところである。しかし、「水銀に関する水俣条約第5回締約国会議」において、令和9年末までに段階的に一般照明用蛍光灯の製造・輸出入を廃止することが決定されたことを受け、今後の対応について他部署との調整が必要となったことから、全庁的な方針の中で対応を進めていく。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。	
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9					10
①	必要に応じた館内環境の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○
		△	○	○	○	○									
②	空調設備改修		○												
			○	◎											
③	特定天井改修(照明器具含む)		○												
			○	◎											
④	照明器材変更の検討		○	○	○	○									
			○	○	○	○									
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
7	図書館情報システム更新時における情報発信力の向上 ホームページやSNSで簡易に情報発信が可能なシステムの導入を検討するとともに、利用者に使いやすく、また興味をひくホームページデザインに変更します。 ※重点取組「情報発信力の強化」		検討／実施					検討／実施					・HPのトレンドやスキルと、運用上の簡便さとのすり合わせ。 ・情報の受・発信の密度と、職員の間、コスト。	②次期システムにおける図書館の情報発信のために必要な機能等について、令和6年度中に実施するシステム更改検討の中で実施する。 このため、現行システムでの課題の洗い出しや、各社システムでの対応状況に関する情報収集、次期システムにおいて必要な機能要件の整理等、令和6年度実施の検討支援に関する予算措置準備を含め、対応を進めた。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	HPやSNSで簡易に情報発信できるような次期システムを選定、導入し、HPを活性化する	○	◎													
		○	◎													
②	次期システムの機能の研究、選択、開発			○	○	○	○	◎								
				○	△	○										
③																
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
8	図書館情報システムのさらなる省力化とサービス向上の実現 インターネット検索技術を利用した最新のOPAC技術導入や登録カードの電子化など、利用者の利便性とサービス向上、さらには職員の省力化につながる新技術・システムを調査し、導入の検討を行います。	検討／実施					検討／実施					・検討する新機能の技術的側面と効果を理解し、コスト面と比較検討できるスキル。 ・無線LANやタブレット、スマートフォンを活用した将来的な技術と、セキュリティ面での整備環境の検証	②次期システムでの省力化やサービス向上のため必要な機能等について、令和6年度中に実施するシステム更改検討の中で実施する。 このため、現行システムでの課題の洗い出しや、各社システムでの対応状況に関する情報収集、次期システムにおいて必要な機能要件の整理等、令和6年度実施の検討支援に関する予算措置準備を含め、対応を進めた。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。 ②市立学校の児童生徒に学習者用コンピュータが貸与され、そこから図書館ホームページにアクセスが可能となっていることを踏まえ、ページの利用しやすさを引き続き確保されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	OPACその他、新技術を取り込み、利用者の利便性と職員の省力化を行う次期システムを導入する	○	◎												
②	次期システムの機能の研究、選択、開発	○	◎												
③				○	○	○	○	◎							
④				○	○	○									
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
10	館内の安全維持 館内の迷惑行為等を防ぐため、カウンターに職員を配置するとともに、巡回員を配置し、館内の安全維持に努めます。	実施					実施						A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。 ①利用者が安全に施設を利用できるよう、館内の治安対策について引き続き取り組まれるとともに、情報弱者に対する図書館サービスの提供についても、十分な安全確保の上、配慮されたい。	
目標(値)・指標		実施予定（上段）/結果（下段）													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	職員と巡回員の配置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②	防犯研修の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
③		×	○	×	○	○									
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
11	防火・防災対策の推進 館内の火災に対する対応を強化するため、消火設備の充実や防火管理の徹底を図ります。また、地震等の自然災害に対応するため、必要に応じて設備の導入を進めます。	実施					実施					・予算の確保	①消火設備は、自主検査チェック表により毎日点検を行うなど適切な維持管理を徹底している。また、中央図書館の消防防火設備及び吉祥寺図書館の職員用通用口シャッターの不具合を発見したため、速やかに修繕工事を実施した。 ②地震や火災への対策訓練として、訓練用水消火器を使用した消火訓練、傷病者がいた場合の担架の組立および搬送訓練、消火栓やヘルメットの位置の再確認を行った。効率的な消火器の使用方法や複数の職員による担架での迅速な搬送等について気づきを得られた。また、館長の人事異動に伴い、防火防災管理者研修に館長が参加し資格取得を行った。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段) / 結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	消火設備の維持管理の徹底	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
		○	○	○	○	○									
②	防災研修の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
		○	○	○	○	○									
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

[illegible]

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(○列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C: 不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入							
	事業名／事業概要		計画								事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント						
			前期5年間					後期5年間												
13	危機管理マニュアルの改善・更新 想定されるリスクとその対応方策について体系的に整理した危機管理マニュアルを継続的に改善し、常に最新の対応が取れるようにしていきます。		実施					実施				①リスクの想定とその対応方策が適切であるかを確認した結果、令和5年度については危機管理マニュアルの修正等を要する点はないと判断し、更新は行わなかった。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。						
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)																		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9					10					
①	危機管理マニュアルの継続的な改善		○	○	○	○	○	○	○	○					○	○				
②			○	○	○	○	○													
③																				
④																				
⑤																				

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
14	職員等に対する危機管理研修・訓練の実施 危機管理マニュアルに基づいて、職員に対する研修や実際のリスク発生を想定した訓練を継続的に実施していきます。		実施					実施						A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。	
目標(値)・指標			実施予定(上段)/結果(下段)													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	職員向けの防犯訓練の実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
			○	○	×	○	○									
②	職員向けの防災訓練の実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
			○	○	○	○	○									
③																
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
15	計画的・継続的な人材育成の実施 必要な研修を職員層別に体系化するとともに、経験年次に応じた受講体制やOJTによる教育体制等を明確にした人材育成計画を改訂し、それに基づく継続的な人材育成を行います。 ※重点取組「レファレンスの強化と普及」	実施					実施					・武蔵野市人財育成基本方針のと調整 ・正規職員の人事異動 ・会計年度任用職員の入れ替わり	おおむね予定どおりに実施できた。 前年度に引き続き法律文献調査法に関する研修や契約データベースの活用法、自館の郷土行政資料を活用したレファレンス研修(講義・演習)等を計6回(うち外部講師によるもの4回)行った。また、新任職員等を対象に、対応に苦慮した実例に基づく研修を行うなど資料検索スキルの向上を図った。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	人材育成計画の改訂	○	◎												
②	研修の実施(初任者向け)	○	◎												
③	研修の実施(中級者向け)	○	◎												
④	研修の実施(上級者向け)	○	◎												
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入				
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
16	積極的な視察、研修の実施 これまでの図書館業務の枠を超えた各種のノウハウ・スキルの獲得や開発に向け、図書館の外に出ての研修や体験機会の拡大を図ります。 ※重点取組「専門人材の育成・強化」	実施					実施					・配置人員の余裕がなく、研修に出かけにくい環境	①②③引き続きオンライン開催の研修を活用し、移動負担の軽減を図った。 また、対面研修については、図書館大会に延べ8名の職員が参加したほか、公共図書館協議会研究集会や地区別研修会、児童図書館専門研修や資料保全(製本)研修に職員を派遣できた。 ④吉祥寺図書館と武蔵野プレイスの指定管理者である(公財)武蔵野文化生涯学習事業団の職員1名を、中央図書館での研修生として令和2年10月から1年間受け入れ、以後毎年10月から1年間の受け入れを継続している。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。 日本語を母語としない住民へのサービスやバリアフリーなどが重視される時代となっている。外国語のスキルアップやICT技術の獲得など、従来の「図書館」の枠組みではない研修への機会についても、活用されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	業務負担等の見直しによる研修参加への環境整備	○ △	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②	外部研修への参加(図書館大会への参加)	○ ○	○ △	○	○	○	○	○	○	○	○				
③	外部研修への参加(都立及び市町村など図書館等主催)	○ ○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
④	指定管理者である事業団の研修強化支援	○ ○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

[illegible]

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(○列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C: 不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
19	開館日及び開館時間の検討 利用者ニーズとコストの両面を勘案し、各館の開館日及び開館時間の検討を進めます。	検討					検討						①主に中央図書館の休館日や開館時間の変更とこれに伴うコストや人員等管理運営体制への影響等について、様々な課題があることを確認し、今後は人件費や職員の働き方を踏まえた来館者数に対する費用対効果の考え方についての整理等が必要である。また、開館日の増加と開館時間の延長に人員を割り当てた場合に他のサービス水準が低下するリスクの整理も課題である。近隣市の現状、動向を調査の上、各課題の精査や利用者等の意見を総合的に判断しながら、必要に応じて検討を進める。	B	引き続き状況を注視していくほか、適切な時期にニーズ把握等、必要な取り組みについて検討されたい。
目標(値)・指標		実施予定（上段）/結果（下段）													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	利用者ニーズやコストなどの検討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②		△	△	○	○	○									
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
20	定期的な内部評価と目標設定による計画的な事業執行 本計画に基づき分野ごとの目標設定を行うとともに、それに基づいた定期的な内部評価を行い、計画的な事業執行を実現します。	実施					実施						②③「図書館事業に関する目標」を図書館員各自の年間成果目標に関連付けて設定し、各職員との定期的な打合せで進捗管理を行ったほか、特に主要な事業については市教育委員会へ定期的な状況報告を行うことで、計画的に事業を執行した。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。 また、事業の効果測定に関して、貸出冊数以外の指標についても研究されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	分野ごとの目標設定と時期に応じた見直し	◎ ◎					◎								
②	定期的な内部評価	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○				
③	計画的な事業執行	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○				
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
 各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
 評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
 評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
 評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入		
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
21	図書館運営委員会での協議 図書館運営委員会を定期的に開催し、本計画の進捗状況の確認、改善方向の確認及び吉祥寺図書館、武蔵野プレイスにおける管理運営の評価を行います。	実施					実施						②全3回(4月、10月、2月)図書館協議会を開催し、令和4年度図書館事業評価のほか、書架の現状を踏まえた除籍の考え方について整理した『除籍ガイドライン』についてご意見をいただいた。また、市議会や市教育委員会における議論、来館者数や貸出冊数、試行実施している子育て支援施設におけるブックポストの利用状況等について報告を行った。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	運営委員会の定期的な開催	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
		○	○	◎											
②	協議会による図書館管理運営の評価				○	○	○	○	○	○	○				
					○	○									
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
22	情報公開の実施 図書館運営委員会の傍聴受入れと議事録公開、 「武蔵野市の図書館」の毎年度発行などを継続しま す。	実施					実施						①協議会開催情報を事前に図 書館ホームページで公表、傍聴 について周知を図った。また、開 催した全3回の議事録を作成し、 図書館HPで公開した。 ②年次報告書である「武蔵野市 の図書館(令和4年度 事業報 告)を発行し、公開した。 ③各種の事業について、図書館 ホームページ等を活用し、広報 を行った。	A	各々の取り組みに ついて、今後も継続 されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	委員会の傍聴受入れと議事録公開	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
		○	○	○	○	○									
②	「武蔵野市の図書館」の毎年度発行・公開	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
		○	○	○	○	○									
③	図書館HPでの事業等の広報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
		○	○	○	○	○									
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
23	一般資料の継続的な収集・整備 知る自由の保障と、基本的なサービス水準を確保 できるよう、蔵書数と蔵書構成を確保していきます。 これに合わせ、基礎資料の確実な収集と、新刊ベ ストセラーの複本購入を抑制します。 ※重点取組「蔵書方針の見直し」		検討／実施					実施					・複本数抑制と市民 サービス低下の回 避。 ・専門性の確保と継 続。 ・[24][25][27]と の関連。（例：電子 書籍の導入等）	③令和3年度に収集(受入)した 資料について、令和2年度末に 策定した『武蔵野市立図書館蔵 書方針』で示された「分野別蔵書 比率(全館)」「分野別受入比率 (各館ごと)」との比較を行った。 その結果、例えば吉祥寺図書館 では2類(歴史・地理)、武蔵野プ レイスでは0類(総記・情報科学) の受入比率が若干減少している 等の状況が見られたが、単年度 でなく、継続して収集状況をモニ タリングしていくことで蔵書構成 の点検を行っていく。	A	取り組みについて、 今後も継続されたい。 複本抑制について は引き続き取り組ま れたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	複本数の抑制の検討	○	◎													
②	収集方針の見直し	○	◎													
③	収集方針の定期的な点検			○	○	○	○	○	○	○	○					
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組の実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
24	地域特性を活かした選書 各館の地域特性を活かした選書をすすめるとともに、蔵書の特色を市民に分かりやすく伝えていきます。 ※重点取組「蔵書方針の見直し」		実施					実施					・各館の地域特性や課題、要望の掘り起し	③令和3年度に収集(受入)した資料について、令和2年度末に策定した『武蔵野市立図書館蔵書方針』で示された「分野別蔵書比率(全館)」「分野別受入比率(各館ごと)」との比較を行った。その結果、例えば吉祥寺図書館では2類(歴史・地理)、武蔵野プレイスでは0類(総記・情報科学)の受入比率が若干減少している等の状況が見られたが、単年度でなく、継続して収集状況をモニタリングしていくことで蔵書構成の点検を行っていく。	A	取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	各館の地域特性を活かした選書とそれを活かした運用、広報	○	◎													
②	収集方針の見直し	○	◎													
③	定期的な点検	△	◎													
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入		
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
25	除籍基準の見直し 限られた書庫を有効に活用するために除籍基準の見直しを行い、適切な蔵書構成を維持します。 ※重点取組「蔵書方針の見直し」	実施					実施					・限られた書庫で、市立図書館レベルとして何をどこまで保存するかの見極め。 ・それを実現する除籍本選定の知識と、継続的に続けられる体制。	昨年度に引き続き図書館協議会でご意見をいただきながら、除籍作業を試行したとともに、令和6年3月に除籍ガイドラインを作成した。	A	取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	限られた書庫を有効活用するための除籍方針、基準の見直し	○	◎												
		○	○	○	○	○									
②	除籍方針、基準の定期的な点検			○	○	○	○	○	○	○	○				
				△	△	○									
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入				
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
26	オンラインデータベースの強化 インターネット検索用PCの増設やタブレットの新規設置により、利用者の利便性を一層高めます。また地域課題の解決に資することが期待されるオンラインデータベースの選定と導入を検討します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」		検討／実施					実施					・インターネットPCの増設はシステム の入れ替え時に同時に検討が必要 ・タブレット端末の導入に関しては、使用方法の検討が必要 ・すべて、費用が生じるため、予算要求	①令和2年度に中央図書館のインターネット検索用PCを1台から3台に増設して以降、利用数は前年度比約6割増のペースで増加しており、今後取りまとめる令和5年度の状況においても、前年度から微増が見込まれている。 ②タブレットを使用し利用者へ電子書籍の利用案内を行ったほか、業務においてもオンライン会議やオンライン研修への参加などに活用することができた。 ③一部のオンラインデータベースについて、昨年度までは、年度途中で契約上の利用可能回数上限を超えサービスが一部利用できなくなる事象が発生していたが、令和5年度から当該サービスの利用を中央図書館に限定するとともに、ログインを職員のみが行うよう運用を変更し、当該事象は解消した。 ④一部館内のWi-Fiが届きづらいエリアがあったが、予算上の制約により補強が困難な状況である。	B	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。 ④市民生活向上の視点からWi-Fiの必要性を整理したうえで、予算確保に当たられたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	インターネット検索用PCの増設に向けての検討	○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	○					
②	タブレットの新規設置に向けての検討	○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	○					
③	オンラインデータベースの検討・研究	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
④	中央図書館のWi-Fi環境の整備に向けての検討 ※[67]と関連	○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	○					
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組の実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
27	電子図書の活用研究 図書館向けに提供される電子図書はかなり限定されるものと想定されますが、図書館の蔵書やサービスには多様性が求められることから、今後の動向について注視・研究します。		研究					研究					・システム更新時期には、その後5年間の導入可能性を鑑み、プラットフォームや初期導入費用を確認しておく必要がある。		A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。 ②児童生徒や教職員が個人のIDで学校内から電子図書へのアクセスを進めることについて、研究されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	研究の継続(導入に値する目的やコンテンツ環境)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
②	電子書籍サービスの利用促進と導入効果の検証	○	◎	○	○	○										
③				○	○	○										
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
28	逐次刊行物の継続的な収集 各館で、基本的なタイトルと、それぞれの地域性や施設規模に応じた特色のあるタイトルを収集・保管する。		実施					実施					・ 逐次刊行物の出版に関して、紙媒体での出版が減少している ・ 休廃刊が増加してきており、類似内容の雑誌を補うことが困難になってきている	①引き続き各館で、貸出の多い雑誌や刊行頻度が変わった雑誌等の保存年限を見直すなどのチェックを行った。貸出の多い雑誌は複数館での保存を行うこととしている。今般、雑誌のデジタル化等により紙媒体の休廃刊、一時的な発行停止(2号をまとめて合併号発行にする等)等の影響がみられる。 ②中央図書館は専門的な雑誌の受入と長期保存、吉祥寺図書館は生活・趣味等に関する雑誌の充実、武蔵野プレイスはタイトル数の充実等、各館地域特性を踏まえて引き続き分担収集を行った。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	収集方針の見直しとチェック	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
②	各館の地域特性や施設規模に応じたタイトルの収集	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
③																
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
29	逐次刊行物電子版の導入検討 逐次刊行物の電子版移行状況を見極め、必要に応じて電子版の導入を検討します。[26]オンラインデータベースの強化にて取り組むPCの増設やタブレット新規設置に連動し、電子版を快適に利用できる設置の配置についても検討します。		検討					実施					・タブレットやP Cの増加については、予算を伴うことから、次期システム入れ替えの際に導入することが望ましい ・現在、逐次刊行物の電子版に関しては、事例も少なく、図書館での利用の環境が整備されていない	①②資料納品時等に併せ、休廃刊及び電子版への移行状況について情報収集した。費用対効果を鑑み、現在具体的な導入検討は行っていないが、サービスを導入する自治体の状況について今後も注視していきたい。 ③【項目26再掲】一部館内のWi-Fiが届きづらいエリアがあったが、予算上の制約により補強が困難な状況である。	B	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。 ②図書館資料の公共性の周知を明確にするとともに、電子版の海外新聞、雑誌について、予算面、電子書籍サービスの利用状況、他市の状況等を踏まえながら、今後研究を進められたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	逐次刊行物電子版移行状況の情報収集	○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	○					
②	電子版導入の検討	○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	○					
③	PCやタブレットの新規設置による利用環境の整備への研究 [26]と関連	○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	○					
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

														事業実施後記入		
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
30	視聴覚資料の継続的な収集・整備 趣味や教養、文化活動に資するための基本的な作品や著名な作品、代表的な作品について、収集・整備していきます。		実施					実施					・ 民間のレンタルショップや配信サービスに対して民業圧迫にならないか随時点検。 ・ 収集内容について、目的から逸脱していないか、生涯学習施設らしいものを収集しているか、随時点検。	①②公立図書館の役割をふまえ、芸術性の高いもの、教育的な資料価値を持つものを選びつつも、娯楽性や利用者の趣向にも留意し、長期にわたり利用が見込まれるものを収集範囲とし、クラシック音楽や落語、児童用のCDや、映画関連の賞を受賞したDVD作品などを継続収集した。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段) / 結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	収集基準、範囲の再点検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
②	継続収集	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
③																
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

														事業実施後記入		
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント	
		前期5年間					後期5年間									
31	DVDの貸出サービスの実施 公共図書館に相応しい貸出サービスを継続実施します。	実施					実施					・著作権法等の改定により、収集、サービス提供環境に影響がでる場合は対応する。		A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。	
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	収集基準、範囲の再点検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
②	継続収集	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
③																
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

														事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント	
			前期5年間					後期5年間									
32	電子化された視聴覚資料の利用 現状のサービスに加え、必要に応じて、新規サービスの導入を検討します。		実施					実施					・ナクソスミュージックライブラリーのようなサービスで、図書館向けに新たなものが始まった際には、CD、DVDと置換可能か検討する。	①継続してサービスを提供できている。なお、令和2年度は、コロナ禍による閉館と外出自粛の影響で利用件数が急増したが、令和3年度以降は徐々にコロナ禍以前の水準に戻ってきている。 ②公立図書館向けの新規サービスについて情報収集を行ったが、新たな情報は得られなかった。	B	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。	
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10						
①	ナクソス・ミュージックライブラリーの継続実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○
②	デジタルコンテンツ等、有効な新規サービスについて情報収集		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○
③																	
④																	
⑤																	

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
33	児童資料の継続的な収集・整備 各館において、子どもたちが本を読む楽しさや喜びを知り、豊かな感性や想像力を育むことができる児童資料を収集・整備します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」		実施					実施						A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。	
目標(値)・指標			実施予定(上段)/結果(下段)													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	新しく出版された児童書の厳選・収集		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②	これまで出版された児童書の買替		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
③																
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組の実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入				
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント	
			前期5年間					後期5年間									
34	ヤングアダルト資料の継続的な収集 各館において、知的好奇心を刺激したり、問題解決に役立つ資料、学校生活に役立つ資料などを 中心に収集・整備します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の 提供と読書支援の実施」		実施					実施						①継続して新刊YA図書の収集 を行った。特徴的なものとして は、「世界をカエル10代からの羅 針盤シリーズ」やSDGs関連の 本、AIに関する本、10代の健康 法に関する本、金融リテラシーに 関する本、メディアリテラシーに 関する本などを購入した。 ②YA向けマンガの買替えを行っ た。人気のあるタイトルについて は、汚破損による買替を積極的 に行った。	A	各々の取り組みに ついて、今後も継続 されたい。 ②汚破損による買 い替えは、引き続き 進められたい。	
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10						
①	新しく出版されたYA図書の厳選・収集		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○
②	これまで出版されたYA図書の買替		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○
③																	
④																	
⑤																	

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント	
		前期5年間					後期5年間									
36	青少年活動を支援する資料の収集 生涯学習機能や青少年支援活動などを併設する武蔵野プレイスにおいて、青少年活動を支援する資料や情報を収集・整備します。	実施					実施						青少年活動支援機能と図書館YA担当とのミーティングを行い、イベントのテーマに沿った関連図書の展示、紹介、収集を行っている。	A	取り組みについて、今後も継続されたい。	
目標(値)・指標		実施予定(上段) / 結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	武蔵野プレイスにおける青少年活動支援のための資料収集	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○
②		○	○	○	○	○										
③																
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
37	ふるさと歴史館との分担での資料収集、公開実施 武蔵野ふるさと歴史館との役割分担体制を図り、市立図書館が担うべき郷土・行政資料の範囲を限定し、効率的な収集、老朽化防止を実施します。またデジタル化を含めた公開方法を検討します。 ※重点取組「蔵書方針の見直し」		検討／実施					実施					・老朽化した資料の 保存と公開の基準構築 ・公開範囲と公開施設の選定	①両館の業務繁忙期を鑑み、例年、年度末に行ってきた打合せを翌年度の初頭に延期することとした。 ②③ふるさと歴史館と図書館の資料をデジタル化、横断的に検索できるようなデジタルアーカイブを構築し、誰もがアクセスできるようにしていくという方向性に基づき、他団体でのデジタル化の実施事例等について情報収集を行った。	B	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定（上段）/結果（下段）														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	ふるさと歴史館との定例打合せで情報共有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
		○	○	○	○	△										
②	ふるさと歴史館との役割分担体制の確立	○	◎													
		○	○	○	○	○										
③	郷土・行政資料の老朽化防止対策としてのデジタル化の検討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
		○	○	○	○	○										
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入		
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
38	地域特性に応じた各館での資料収集 [24]地域特性を活かした選書の一環として地域の資料を収集します。	実施					実施					・各館ごとの郷土資料・行政資料の収集範囲と、最終保存館としての中央図書館の役割を明確化していく	①令和3年度に収集(受入)した資料について、令和2年度末に策定した『武蔵野市立図書館蔵書方針』で示された「分野別蔵書比率(全館)」「分野別受入比率(各館ごと)」との比較を行った。その結果、例えば吉祥寺図書館では2類(歴史・地理)、武蔵野プレイスでは0類(総記・情報科学)の受入比率が若干減少している等の状況が見られたが、単年度でなく、継続して収集状況をモニタリングしていくことで蔵書構成の点検を行っていく。	A	取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	地域特性に応じた各館での資料収集方針の見直しと収集 ※[24]と関連	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②															
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入				
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント	
			前期5年間					後期5年間									
39	地域課題解決支援につながる収集・公開 行政の啓発活動に資する広報資料の収集・公開・ 配布など、地域課題解決支援につながる行政文書 の収集・公開を進めます。 ※重点取組「地域課題解決支援の強化」		実施					実施					・市役所発行の行政 資料を図書館に確実 に集約するルートが ない	①引き続き、市役所及び関連団 体で発行した資料について、図 書館への未送付分があれば送 付をお願いし、行政文書の収集・ 公開を進めた。 また、本市の郷土行政資料に関 するレファレンス依頼に対応し、 他課で過去に発行した資料を譲 り受けて所蔵資料とした。	A	取り組みについて、 今後も継続されたい。	
目標(値)・指標		実施予定（上段）/結果（下段）															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10						
①	地域課題解決に資する資料収集の方向性を検討		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○
②			○	○	○	○	○										
③																	
④																	
⑤																	

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入													
事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント										
		前期5年間					後期5年間																		
40	録音図書、点字図書の収集・整備 引き続き録音図書の作成や購入による収集・整備を進めます。その際、デイジー規格、マルチメディアデイジー規格の録音図書の整備とともに、点字図書の収集も継続します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」											実施	実施	・マルチメディアデイジー作成の技術の習得	①ボランティアによる録音図書の作成を継続して行った。今年度は24作品を新規に作成した。 ②ボランティアによるマルチメディアデイジーの作成・整備については、対象の案件がなかった。 ③今年度は購入により録音図書を3点購入した。(「玉の輿猫 お江戸けもの医 毛玉堂」泉ゆたか、「大奥づとめ」永井紗耶子、「カエルの小指」道夫秀介) また、伊藤忠商事から、マルチメディアデイジーの「わいわい文庫」の寄贈を受けた。(4点) ④点字雑誌資料を継続して収集した。(6タイトル)	B	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。								
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)																							
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10														
①	ボランティアによる録音図書の作成・整備											○	○					○	○	○	○	○	○	○	○
②	ボランティアによるマルチメディアデイジーの作成・整備											○	○					○	○	○	○	○	○	○	○
③	購入による録音図書の収集・整備											○	○					○	○	○	○	○	○	○	○
④	点字雑誌資料の収集											○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
⑤												○	○	○	○	○									

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組の実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
41	大活字本の収集・整備 大活字本について、引き続き収集・整備していきます。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」		実施					実施								
目標(値)・指標			実施予定（上段）/結果（下段）													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	購入による大活字本の収集・整備		○	○	○	○	○	○	○	○	○					
②			○	○	○	○	○									
③																
④																
⑤																
													①継続して、大活字本の収集を行った。古典や名作だけでなく、最近の作品も継続的に受け入れしている。	A	取り組みについて、今後も継続されたい。	

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(○列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C: 不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
42	市民ボランティアや市民団体との協働の推進 図書館業務における既存の市民協働を継続しま す。また効果的な受け皿の整備が可能な分野につ いては、新たなボランティア制度導入など、市民と の協働のあり方を積極的に検討します。 ※重点取組「地域課題解決の強化」		検討／実施					実施					・ボランティア人材 の確保	①マスク、消毒などの基本的な 感染対策を行った上で、ボラン ティア活動はほぼ従来の形に戻 している。 ②ブックスタートボランティアにつ いては、感染対策のため、令和 5年度も行わなかった。 ④絵本の読み聞かせボランティ アの養成を令和6年度に実施す るため、ボランティアセンターへ の打診、講師の選定を行った。	B	各々の取り組みに ついて、今後も継続 されたい。 ②むさしのブックス スタート事業における ボランティアの養成 と事業の充実につ いては、状況の把 握を行われ、再開 について検討され たい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	障害者サービスにおけるボランティア団体との協 働による図書館業務の充実	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
②	むさしのブックスタート事業におけるボランティアの 養成と事業の充実	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
③	ボランティア制度を活用している自治体の調査・研 究	○	◎													
④	効果的な受入が可能な業務の検討		○	○	○	○	○	○	○	○	○					
⑤			○	○	△	○										

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組の実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入		
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
43	大学図書館・専門図書館との連携の推進 専門図書館の提供や、高度なレファレンスへの対応を図るため、都立図書館、国立国会図書館、専門図書館や、市内にある大学図書館との連携を引き続き推進します。	実施					実施					・地方公共図書館でどこまでの専門図書を取りそろえるべきか、需要を考えつつ検討が必要		A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定（上段）/結果（下段）													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	専門性のある資料の提供を大学図書館・専門図書館との連携で推進	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②	多様な資料の提供を都立図書館・国会図書館・都内図書館との連携で推進	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
44	図書館庁内サービスの充実 市職員向けの資料の貸出、レファレンスサービスである「図書館庁内サービス」の充実を図り、市職員・市議会議員の調査研究の支援を行います。 ※重点取組「地域課題解決支援の強化」		実施					実施					・庁内支援への広報活動と実績による認知	①②各課が抱える業務上の課題解決に資する資料調査や複写サービス、図書館で利用できるオンラインデータベースを活用した図書館による業務支援について、指導課や企画調整課等12課に対し、資料貸出163冊、庁内レファレンス12件、複写申込7件を受け付けた。 また、市議会議員の調査研究支援につき、来年度以降の取組みの参考とするため、近隣自治体の状況を調査した。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	市役所各課等への業務に対する資料支援仕組みづくり		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②	市役所各課等への業務に対する調査支援仕組みづくり		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
③																
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画								事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント	
			前期5年間				後期5年間								
45	学校連携用の資料の充実 学校における読書活動や児童生徒の自主的な学習を支援するために、各学校では所蔵しにくい高額本や複数所蔵が必要な本等を中心に、学校連携用資料の充実を図ります。 ※重点取組「地域課題解決支援の強化」		実施				実施				・学校との日程調整	①②学校教育を支援するための資料を収集した。具体例(小1年:国語で新年度より「つぼみ」の単元ができたことを受け、関連の本を購入。小1・2年:生活でどんぐりや草花を使った工作の本の要望が多かったため、関連本を購入。市内の公園でのどんぐりひろいを紹介した本も購入。小高学年:社会科で福祉の本の要望が多く、高齢化社会、バリアフリー、ユニバーサルデザインの本を購入。中:国語で使うカラフルでコンパクトな歳時記がほしいという要望があり、歳時記を10冊購入。そのほかAI関連の本を購入。 ③11月に選書会議を実施し、現場の先生方からの要望、意見を参考に選書を行うことができた。また、情報交換を行った。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。 データベース等、本以外の情報源について、学校での利用支援の研究を進められたい。また、定期的に行われる教科書改訂について、学校要望に反映される可能性があるため、内容を把握されたい。	
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9					10
①	学校連携事業用の貸出資料の収集	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○
②	調べ学習などに活用できる児童用資料の収集	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○
③	学校連携事業用資料の選書会議を実施し現場との情報交換を行っていく	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○
④		△	△	△	○	○									
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入		
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
50	利用者が本に興味を持てる情報提供の充実 従来から実施している講演会やワークショップの開催、おすすめ本をポップ付きで紹介するなどの活動を継続します。また、ホームページやSNSなどデジタル媒体を活用し、世代や関心領域ごとに本に興味をもってもらうための情報提供を充実します。 ※重点取組「情報発信力の強化」	検討／実施					実施					・ 映画会の参加人数増加に伴う対策 ・ 電算システム更新 ・ SNS等維持管理にかかる労力 ・ 市の生涯学習活動や他の部署の活動との連携。	②トークイベント「ことばのふしぎ」を実施したほか、青少年向けワークショップ「中高生のための短歌教室」、司書の仕事や本を体験する「ちょこっと司書体験」を実施した。 ④令和5年度は、ほぼ例年通りの形で、毎月市内1館で映画会を実施することができた。 ⑤次期システムでの情報提供充実のため必要な機能等について、令和6年度中に実施するシステム更改検討の中で実施する。 このため、現行システムでの課題の洗い出しや、各社システムでの対応状況に関する情報収集、次期システムにおいて必要な機能要件の整理等、令和6年度実施の検討支援に関する予算措置準備を含め、対応を進めた。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	講演会等やHP、SNSの活用により、本に興味を持ってもらうような活動を充実、継続します。	○	◎												
②	プレイスでの講演会の開催やワークショップの継続	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○				
③	ホームページやSNSでの情報発信の検討	○	◎												
④	各図書館での映画会の実施	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○				
⑤	次期システムの機能の研究、選択、開発			○	○	○	○	◎							

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
51	子ども読書活動推進計画の改定 学校や関係各課と連携しながら子どもの読書活動を総合的に推進するため、子ども読書活動推進計画を改定します。	作成／運用					運用					・図書館以外の子ども読書関連部署の理解		A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。 ③子ども関連施設用の図書館カードについて、子ども食堂やフリースクールなど、居場所的な場所へのサービスについても検討されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	計画に先立って市内の各施設等の子ども読書環境について調査を行う。	○													
②	委員会を組織し計画の検討・策定を行う	○													
③	計画に基づき子ども読書活動を推進する		○					○		○	○				
④			◎												
⑤				○	○	○	○	○	○	○	○				
				○	○	○									

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
52	ブックスタート事業の継続的な実施 ブックスタート事業を今後も継続的に実施します。 また、乳幼児向けのおはなし会や読み聞かせの講演会等、子どもの読書習慣の定着を図るフォローアップ事業を継続的に実施します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	実施					実施						①今年度も、0歳、3歳とも保健センターでのブックスタートを実施した。 ②フォローアップ事業については、6月に講演会、11月に人形劇を例年どおり実施した。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	保健センターと連携しながら、3～4か月児及び3歳児健診時にブックスタートを継続実施していく。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②	フォローアップ事業の講演会や人形劇についても、継続して実施していく。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組の実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
53	ハンディキャップを持つ子どもへのサービス こどもたちに広く読書の楽しさを伝えることを目的とし、ハンディキャップを持つ子どもへのサービスを展開します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	実施					実施					・対象施設との日程調整	①みどりのこども館への出張おはなし会は、昨年からクラスを2つに分け、参加人数を減らし、時間を短縮して開催している。 さくらっクラブのおはなし会は調整ができなかったことで実施できなかった。 ②夏休みのバリアフリーイベントは、例年どおりの人数で、マルチメディアデイジーの体験会やおはなし会、工作教室や映画会を実施した。 ③マルチメディアデイジーについて、特別支援学級や帰国外国人教育相談室への利用を推奨するため、学校等で説明会を実施した。	B	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。 他の自治体図書館では特別支援のための資料に対して学校のニーズが非常に高いと聞く。そのような取り組みも進められたい。また、みどりのこども館、さくらっクラブへの出張おはなし会については、ニーズを調査し、ニーズがあれば実施を検討されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	みどりのこども館、さくらっクラブへの出張おはなし会を継続して実施していく	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②	夏に「見て！ふれて！ためしてみよう！一日としょかんバリアフリー体験」イベントを実施し図書館の障害者サービスへの理解を深める	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
③	ハンディキャップを持つ子どもへのサービス					○	○								
④						○									
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組の実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
54	実体験を通じた学びのための講座等の開催 子どもたちが主体的に調べ学ぶ気持ちを育むために、現在実施している各種プログラムを継続実施します。また、子どもたちや社会の変化に対応して、新たなプログラム開発にも適宜取り組みます。 ※重点取組「レファレンスの強化と普及」	実施					実施						A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。	
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	7月にとしょかんこどもまつりを実施し、科学遊びや工作教室など体験型のプログラムを実施する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②	プレイスにおける体験型イベントの実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
55	ヤングアダルト世代への読書支援 現在実施しているYA向けの各種プログラムを継続実施します。また、青少年や社会の変化に対応して、新たなプログラム開発にも適宜取り組みます。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の充実」 ＊ヤングアダルト・・・主に12 歳から19 歳対象		実施					実施						A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。	
目標(値)・指標			実施予定（上段）/結果（下段）													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	プレイスにおけるYA向けプログラムの継続実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②	YA担当者間の情報交換を行い、3館でのYA向け展示を協力して実施する		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
③																
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
56	ヤングアダルト世代への学習・閲覧スペースの提供 中学生・高校生を対象に学習・閲覧スペースを確保し、YA世代が図書を活用して学習できる場を提供します。 ＊ヤングアダルト・・・主に12 歳から19 歳対象	実施					実施						①プレイス・吉祥寺図書館のYAティーンズコーナー内の閲覧席は、新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類に移行した状況等を踏まえ、席数を新型コロナウイルス感染症流行前に戻した。	A	取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	プレイスと吉祥寺図書館におけるYA向けスペースの確保	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②															
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
57	青少年活動の支援や情報発信の場の提供 図書館資料を活用した青少年活動支援や、情報 発信の場を提供します。特に武蔵野プレイスにお いては、青少年活動支援機能と連携した取組を展 開します。 ※重点取組「地域課題解決の強化」 * 青少年・・・主に12 歳から19 歳対象												①プレイスの青少年活動支援機能 が実施する15事業の関連図 書の収集、展示、紹介を行った。 また、青少年活動支援のための フロア(スタジオラウンジ)内にお いて図書のトピックス展示を6回 行った。	A	取り組みについて、 今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	プレイスにおける青少年活動支援機能との連携した事業の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②		○	○	○	○	○									
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。 完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入				
	事業名／事業概要		計画								事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント		
			前期5年間				後期5年間									
58	幅広い世代に対する場の提供 学習・閲覧スペースの確保や交流イベントなどの開催、ユニバーサルデザイン化のさらなる推進等を検討します。		検討				実施				・現状以上の学習スペースの確保		A	取り組みについて、今後も継続されたい。		
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
			1	2	3	4	5	6	7	8					9	10
①	各館における学習・閲覧スペースの確保		○	○	○	○	○	○	○	○					○	○
②	ユニバーサルデザインの点検		○	○												
③			○	○												
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入								
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント					
			前期5年間					後期5年間													
59	生涯学習支援の充実 生涯学習スポーツ課や武蔵野プレイスの既存事業と連携し、市民の学びの変化に対応した支援を行います。		検討					実施					・連携先との調整	①②プレイスでは、生涯学習活動支援機能のイベント等と連携し、12事業の関連図書の収集、展示、紹介を行った。 中央図書館ではサイエンスフェスタに出展し展示を行っているが、今後は、サイエンスフェスタ期間に3館で関連図書の展示行う等、生涯学習スポーツ課との連携を検討していく。 また、定期的開催されているプレイス関係課会議において意見交換や情報共有を行っている。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。					
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)																			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10										
①	更なる連携内容の検討		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○									
			△	○	○	○	○														
②	検討内容の実施・評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○				
			○	○	○	○	○														
③																					
④																					
⑤																					

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入		
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
60	市民活動団体に対する支援 市民団体等に対して、活動に有益な情報の提供や レファレンスサービスによる支援を行います。特に 武蔵野プレイスでは、市民活動支援と連携し、市民 活動団体を支援します。 ※重点取組「地域課題解決支援の強化」	実施					実施					・連携先との調整	①プレイスでは2Fテーマライブラ リー内で、NPO、市民活動等の 関連図書を収集し、別置してい る。 ②市民活動団体からのレファレ ンス案件はなかった。簡易な相 談は市民活動カウンターで完結 しているため、今後調査案件が あれば、共有するようにした。 ③市民活動支援機能が実施す る1事業の関連図書の収集、展 示、紹介を行った。またプレイス フェスタでは、市民活動団体の 紹介、団体のおすすめ本や関連 本を本の福袋として貸出をした。	A	各々の取り組みに ついて、今後も継続 されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	情報の収集と提供の継続	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
		○	○	○	○	○									
②	レファレンスサービスの支援	○	○	○	○	○	○		○	○	○				
		○	△	△	△	○									
③	市民活動支援機能とのさらなる連携内容の検討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
		○	○	○	○	○									
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組の実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入			
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
61	「知る楽しみ」を広げる活動の実施 ウェブサイトやSNSを通じて学習の面白さや必要性に気づいてもらえる多様なコンテンツを積極的に発信するとともに、体験型講座などを通じて、新たな「知」に出会う喜びを体験してもらい、「知る楽しみ」を拡げます。 ※重点取組「レファレンスの強化と普及」		検討／実施					実施					・一度掲載したものの定期的な掲載資料の更新と追加作業	①図書館HP上における、利用者の検索補助として導入した機能「話題のキーワード」、複数の写真やイラストを動的に表示できる機能の活用や電子書籍サービスコンテンツの充実などにより、本に興味を持てる情報提供に取組んだ。また、吉祥寺図書館ではSNSで「YA担当のひとりごと」のつぶやきなど、青少年の需要やニーズを満たすよう投稿を行っている。 ②3館で実施している司書体験ワークショップなど、体験型イベントにより、「知る楽しみ」を広げる活動に取り組んだ。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。 レファレンスについて、極めて重要な機能だと考えることから庁内、各機関と連携や地域課題発掘機能の強化に取り組まれたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
①	多様なコンテンツを通じての広報活動		○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○				
②	レファレンス体験講座などの実施による普及活動(事業団事業を含む)		○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○				
③			△	○	○	○	○									
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入				
	事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
			前期5年間					後期5年間								
62	レフェラルサービスの強化 地域の大学、専門機関、当該分野の行政を担当している庁内の部署や機関などへの橋渡しを積極的に実施します。		検討／実施					実施					・先方の利用条件と、依頼する利用条件とのすり合わせ ・利用者に納得のいく説明	①引き続き国立国会図書館デジタル化資料送信サービスに参加し、利用者が中央図書館内で国立国会図書館デジタルコレクションを閲覧・印刷できるようサービス連携を行った。レファレンス協同データベース(国立国会図書館が全国の図書館等と協同で構築する調べ物のためのデータベース)にも参加、一般公開されているデータその他、参加館のみ閲覧できるデータの検索ができるようになっている。今後、国立国会図書館サーチ(令和6年1月にリニューアル)やジャパンサーチ(多分野の保存資料の書誌・目録データ等を検索・閲覧できるサイト)等の活用に関する研修実施を検討する。 ②利用者の申請に基づき各館において大学図書館利用紹介を行っているほか、Eメールレファレンスにおいて、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター及びワシントン州立大学の所蔵資料を紹介した。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段) / 結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	庁内部署や関連団体との連携強化に向けての検討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
②	地域大学・専門機関との連携強化を図るための情報収集と研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
③																
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取り組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入												
事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント										
		前期5年間					後期5年間																		
66	オンラインデータベースや地域アーカイブシステム等を活用した学習活動の支援 多様な学びを支えるため、オンラインデータベース、地域アーカイブシステムの拡充を図るとともに、その利用拡大を図るため、環境整備や普及活動を実施します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」											実施	実施	・[26]と同様に、システム入れ替え時に同時検討 ・[37]と同様にシステム構築に際し、公開機器・公開範囲の検討	①【項目26再掲】一部のオンラインデータベースについて、昨年度までは、年度途中で契約上の利用可能回数上限を超えサービスが一部利用できなくなる事象が発生していたが、令和5年度から当該サービスの利用を中央図書館に限定するとともに、ログインを職員のみが行うよう運用を変更し、当該事象は解消した。 ②【項目37再掲】ふるさと歴史館と図書館の資料をデジタル化、横断的に検索できるようなデジタルアーカイブを構築し、誰もがアクセスできるようにしていくという方向性に基づき、他団体でのデジタル化の実施事例等について情報収集を行った。	A	各々の取り組みについて、今後も継続されたい。								
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)																							
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10														
①	オンラインデータベースの検討 ※[26]と関連											○	○					○	○	○	○	○	○	○	○
②	地域アーカイブシステムのためのニーズ調査と検討											○	○					○	○	○	○	○	○	○	○
③												○	○					○	○	○					
④																									
⑤																									

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について
各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

													事業実施後記入		
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント
		前期5年間					後期5年間								
67	インターネット利用環境の充実 図書館が直接保有していない情報へのアクセス環境を整備するため、インターネット検索用PCの増設やタブレットの新規設置、館内に無線LAN設備を導入する等、インターネット利用環境を整備します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	検討／実施					実施					・すべて、費用が生じるため、予算要求 ・レイアウトの検討 ・工事日程の調整 ・タブレット端末の導入に関しては、使用方法の検討が必要 ・インターネットPCの増設はシステムの入替え時に同時に検討が必要	④増設したインターネット検索用PCの利用など、図書館情報システムの利活用を進めた。実運用において確認された課題を整理し、次期システムの求める機能を検討していく。	A	取り組みについて、今後も継続されたい。
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	中央図書館への無線LANの導入検討・実施 ※[26]と関連	○	◎												
		○	◎												
②	インターネット検索用PCの増設の検討	○	◎												
		○	◎												
③	タブレットの新規設置の検討	○	◎												
		○	◎												
④	次々期システム(R3～7)の機能の研究、選択、開発			○	○	○	○	◎							
				○	○	○									
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組の実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった